



## 環境衛生課からのお知らせ

☎ 環境衛生課 (Tel.64-1521)



### 生ごみ収集を一時休止します

バイオマスセンターの点検整備工事のため2月3日(土)、3月2日(土)の生ごみ収集は休止します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 生ごみ分別アワード2023

市環境衛生組合連合会では、生ごみ資源化推進のため、生ごみ分別にご協力いただいた地域を「生ごみ分別アワード」として表彰します。今回から、量が多い部門と異物混入が少ない部門を統合し、総合的に最も優秀な行政区を表彰します。



### 【表彰内容】

各校区の1位区には、表彰および副賞を贈呈します。

■1~5位…くすろーる ■6位…プラスチックごみ回収袋

### 【採点方法】

ごみ収集業者が、生ごみ収集時に桶の中を確認し、プラスチックなどの異物の確認と、収集量を三段階で記録しています。

順位	行政区	校区
1	赤山	山川東部
2	禅院	水上
3	北広田	大江
4	原町下	山川南部
5	草葉	清水
6	作出	本郷
7	緑町	下庄
8	海津	竹海
9	出口三	上庄
10	南新開	開
11	上楠田	二川
12	徳島第一	江浦
13	今福	岩田
14	開	南
15	亀谷	飯江

## 2/25日、環境講演会開催

生ごみ分別アワードの表彰やワンヘルスに関する講演を行います。参加者には、市内の古紙を集めて作ったリサイクルトイレットペーパー「くすろーる」または市内で使えるみやまん・コイン(300円分)をプレゼントします。申し込み不要、参加無料です。

■場所 まいピア高田 ■時間 午後1時~

- 内容 ①生ごみ分別アワード2023表彰式
- ②講演「環境保全はワンヘルスの理念」一般社団法人ワンヘルス・クリエイツ
- ③発表「ニホンウナギの絶滅を回避するための広葉樹の森づくり」山門高校Oneヘルスクラブ(第57回全国野生生物保護活動発表大会 林野庁長官賞受賞)



1月号では、森と里と海の繋がり  
のシンボルともいえるニホンウ  
ナギの調査研究を通して、自然が  
本来持つ持続可能なシステムとは  
何か、生き物が住みやすい環境と  
はどういうものかを学ぶ山門高等  
学校Oneヘルスクラブの取り組  
みをお伝えしました。  
その中で生徒達は、山と海は川  
を通して繋がっており、山の環境  
が川や海の環境に影響を与えてい  
ることに着目。  
今月は、豊かな里山を取り戻す  
ためのOneヘルスクラブの「飯  
江川100年の森」づくりの取り  
組みをレポートします。



## 豊かな里山を取り戻そう

# 山門高等学校 Oneヘルスクラブの挑戦

その2

飯江川上流域の山間部では、  
竹林が拡大し、森の土壌の吸水  
力が低下しています。そのため、  
短期間の大雨でも土砂災害につ  
ながる可能性が高くなっている  
だけではなく、竹林が覆うこと  
で日照時間が減り、他の木々や  
植物が育たなくなる悪循環を繰  
り返し、竹林の拡大がさらに進  
行してまいります。



山門高校「Oneヘルスクラブ」  
は、多くの生き物が住める自然  
を取り戻す活動をしている「山  
川ほたる保存会」と連携し、竹林  
を伐採して広葉樹を増やし、広  
葉樹の森に戻していく活動にも  
取り組んでいます。

広葉樹は、成長がゆっくりとし  
ていて大木になるまでに期間を  
要しますが、杉や檜などの針葉  
樹に比べて自然林に近く、天然  
更新を行うので、しっかりと根を  
張ることができ、斜面安定にも  
寄与するということです。

森の再生事業は令和4年2  
月、「平家一本桜」で知られる天  
保古山山頂の近くで、竹林を伐  
採することから始め、そこにイ  
ロハモミジやヤマザクラを植えま  
したが、あまり成長していません。  
しかし、鳥が種子を運ん

で自生したエノキやムク、イヌビ  
ワなどの木々は勢いよく成長  
しています。

「鳥にワンヘルスを教えられま  
した」と木庭教諭。枯れ葉が大  
地に腐食層を作ること、森の  
吸水力が増し、微生物の活動  
も活発化するとのことで、その  
変化についても調査を続けてい  
ます。

クラブ員の江頭希美さん(1  
年生)は「広葉樹が大きく育つに  
は50年、100年を要します。そ  
れに比べると、私たち一人ひとり  
が携われる期間は短い。だから  
こそ、自然本来の循環を取り戻  
し、このことの大切さを、次世代  
にしっかりと伝えていくことが必  
要だと思えるようになりました」と話しています。